

第3号様式（第6条第1項関係）

市長	副市長	部長	課長	主幹・副主幹	主査・主査補	班員
付議・報告部課						

令和8年2月2日

会議結果報告書（行政経営戦略会議）

1 日時及び場所

令和8年2月2日（月）午後1時30分～ 東庁舎3階302・303会議室

2 出席者

企画政策課 村越課長、齋藤係長

3 件名

白井市第6次総合計画前期実施計画（素案）について

4 会議結果

案のとおり決定する。
 一部修正の上、決定する。
 継続して検討する。
 案を否決する。
 報告を了承する。

5 会議内容

基本構想や前期基本計画で連携・協働により共に事業を推進する旨を記載しているの
 で、事業シートにおいても連携・協働による実施が見えるように表現してほしい。
 事業シートに「産」「官」「学」「民」との連携が見える形で修正する。

事業を分かりやすく表現するために、写真やイラストなどで工夫されたい。
 これからは「魅せる」ことにこだわり、事務事業評価において写真等を用いて取組
 内容を魅せていく。

備考 会議内容を簡潔に記載すること。

第6次総合計画

前期実施計画（案）について

目次

- はじめに
- 計画の位置づけ
- 計画の期間
- 事業計画シート
- 主な事業の紹介
- 計画の推進

はじめに

前期基本計画の施策一覧

若い世代が定住したいまち

ライフイベントを安心して迎えられるまち

- ✓ 出会いから出産までのライフイベントを安心して迎えるための支援
- ✓ 若い世代に向けた住環境の魅力向上

魅力的な子育て・教育環境で住みたくなるまち

- ✓ 線引きのない教育・保育の推進
- ✓ さまざまな経験を通じ、生きる力が身につく教育の推進

誰もが交流し支え合えるまち

互いに支え合いながらいきいきと活躍し続けられるまち

- ✓ 共に支え合い地域課題を解決する仕組みづくり
- ✓ 共生社会に向けた互いを知る機会の創出

あらゆる人の居場所・交流の場が生まれるまち

- ✓ さまざまな場所を有効活用した居場所・交流の場の創出
- ✓ 誰もが気軽に移動できる交通環境の形成

自ら学び育ちチャレンジできるまち

年齢にかかわらず学べるまち

- ✓ 体験を通じた学びの場の創設
- ✓ ライフステージを通じた健康づくりの推進

だれもがチャレンジできるまち

- ✓ アイディアを表現できる機会の創出
- ✓ スキルを活かす機会の創出

白井らしい環境を活かすまち

魅力的な住環境が充実するまち

- ✓ ニュータウンの再生に向けた住環境の整備
- ✓ 美しい景観の保全

人とみどりが調和するまち

- ✓ 持続可能な農業の実現
- ✓ 豊かな自然環境を享受するための保全と活用の促進

新しい産業が栄えるまち

地域産業が振興するまち

- ✓ 市内産業の振興
- ✓ 産業機能向上の推進

新たな産業でにぎわうまち

- ✓ 土地利用の見直しによる新たなにぎわいの創出
- ✓ ライフスタイルに合った多様な働き方の支援

災害に強いまち

災害に強い施設・設備で守るまち

- ✓ 施設やインフラの老朽化などへの対応
- ✓ 防災機能の強化

災害時に共に支え合うまち

- ✓ 公助による防災体制づくり
- ✓ 自助・共助による地域防災力向上の推進

若い世代が定住したいまち

ライフイベントを安心して迎えられるまち

前期基本計画 抜粋

【施策①-1-1 出会いから出産までのライフイベントを安心して迎えるための支援】

白井市に住む若い世代が安心してライフイベントを迎えるための支援を充実させます。そのために、白井市で育った若い世代が継続して白井市を拠点に活動しやすくするための支援を推進します。
① また、結婚に向けた活動の支援やこどもを望む家庭に寄り添う取組を推進します。

②

施策目標

指標	目標値	現状値	出典等
若い世代 ^{※補足} の転出数	1,246人 (令和12年)	1,488人 (令和6年)	住民基本台帳 人口移動報告
出生数	359人 (令和12年)	263人 (令和6年)	千葉県毎月常駐 人口調査

※補足:若い世代:50歳未満の方

【施策①-1-2 若い世代に向けた住環境の魅力向上】

若い世代にとって魅力的な住環境の向上を進めます。そのために、中心都市拠点・生活拠点を中心とした新たな住環境の整備や快適に過ごせる公園の整備を推進します。
① また、白井市の良好な住環境を知
② ってもらう取組や良さを知っている方に戻ってきてもらう取組を推進します。
③

④

施策目標

指標	目標値	現状値	出典等
若い世代の転入数	1,390人 (令和12年)	1,195人 (令和6年)	住民基本台帳 人口移動報告

若い世代が定住したいまち

ライフイベントを安心して迎えられるまち

【施策①-1-1 出会いから出産までのライフイベントを安心して迎えるための支援】

白井市に住む若い世代が安心してライフイベントを迎えるための支援を充実させます。そのために、白井市で育った若い世代が継続して白井市を拠点に活動しやすくするための支援を推進します。
 ① また、結婚に向けた活動の支援や子どもを望む家庭に寄り添う取組を推進します。

②

施策目標

指標	目標値	現状値	出典等
若い世代※補足の転出数	1,246人 (令和12年)	1,488人 (令和6年)	住民基本台帳 人口移動報告
出生数	359人 (令和12年)	263人 (令和6年)	千葉県毎月常駐 人口調査

※補足:若い世代:50歳未満の方

【施策①-1-2 若い世代に向けた住環境の魅力向上】

若い世代にとって魅力的な住環境の向上を進めます。そのために、中心都市拠点・生活拠点を中心とした新たな住環境の整備や快適に過ごせる公園の整備を推進します。
 ① また、白井市の良好な住環境を知
 ② ってもらい取組や良さを
 ③ 知っている方に戻ってきて
 ④ もらう取組を推進します。

施策目標

指標	目標値	現状値	出典等
若い世代の転入数	1,390人 (令和12年)	1,195人 (令和6年)	住民基本台帳 人口移動報告

施策	事業
出会いから出産までのライフイベントを安心して迎えるための支援	若い世代定住促進支援事業
	次代を担う世代のライフデザイン支援事業
若い世代に向けた住環境の魅力向上	中心都市拠点・生活拠点づくり事業【複数掲載】
	公園環境向上事業
	定住促進情報発信事業
	親元近居推進事業

計画の位置づけ

1.計画の位置づけ

基本構想

<将来像>
世代を超えた笑顔と豊かさを
未来へつなぐまち

<6つの目指すまち>

基本計画

<施策（24施策）>

実施計画

<重点事業（57事業）>
<分野別事業（132事業）>



<分野別基幹計画>

- 基本計画との関連性が高い
- 各分野での重要性が高い
- 喫緊で取り組む必要がある
- 市民のニーズが高い
- 注目度が高い

「重点事業」

前期基本計画に掲げた施策に紐づき5年間で特に重点的に取り組む事業（旧重点戦略事業）

「分野別事業」

各個別計画等に位置付けられる事業のうち、前期基本計画との関連性や、各分野での重要性などの視点から、前期実施計画に定める事業

計画の期間

2.計画の期間

前期実施計画の期間は、
令和8年度から令和12年度までの5年間

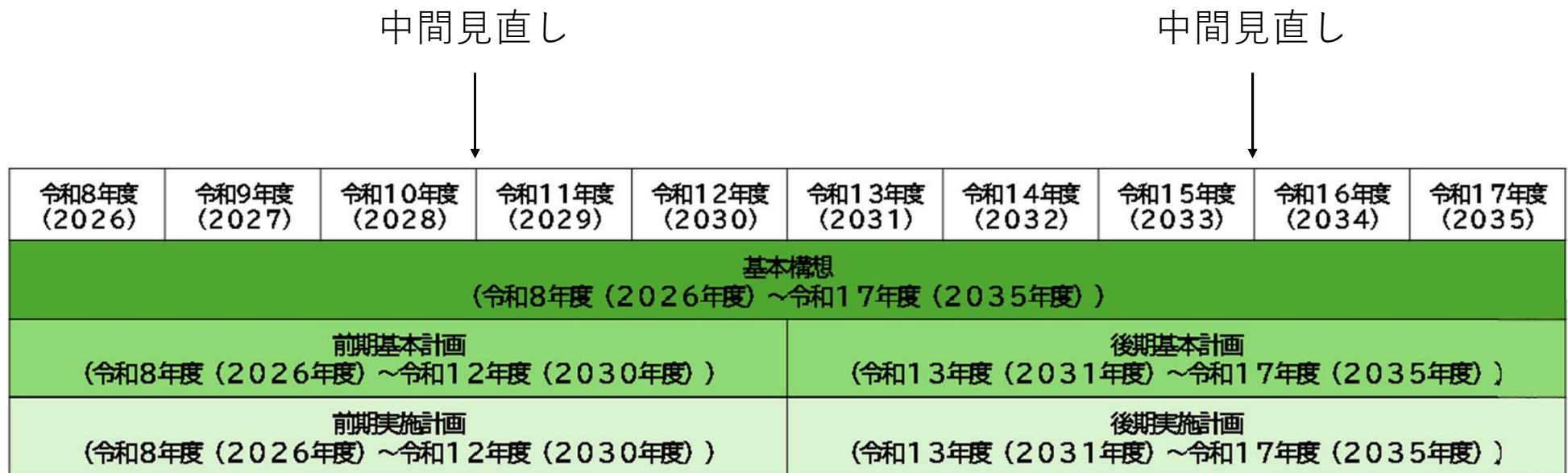






図 総合計画の計画期間

事業計画シート

重点事業シート (前計画との主な違い)

関連するSDGs
を追加

KPI指標として
アウトプット
アウトカムを
記載

政策	若い世代が定住したいまち			
施策の柱	ライフイベントを安心して迎えられるまち			
施策	若い世代に向けた住環境の魅力向上			
コード	①-1-2-1	創	一般会計	7 款 4 項 1 目
事業名	中心都市拠点・生活拠点づくり事業【複数掲載】	予算	款	項 目
SDGs	   	担当課 (左上が事務局)	未来創造戦略室 企画政策課	都市計画課
事業概要	<p>目的</p> <p>中心都市拠点及び生活拠点において駅周辺の再編を中心に、それぞれの地域特性に応じた機能の充実を図る。</p> <p>内容</p> <p>駅周辺のビジョンやサウンディング調査結果等に基づき、官民連携による民間開発の誘導及び都市計画施策を検討、実施する。</p>			
年度別計画	R 8	<ul style="list-style-type: none"> 地区まちづくり協議会との協働による土地利用方針の検討 官民連携による民間開発の誘導を想定した事業化手法の検討（土地利用規制誘導、都市施設事業、市街地開発事業、都市計画施策等） 駅周辺ビジョン及び土地利用方針を実現する事業者の募集 		
	R 9	<ul style="list-style-type: none"> 地区まちづくり協議会との協働による土地利用方針の検討 官民連携による民間開発の誘導を想定した事業化手法の検討（土地利用規制誘導、都市施設事業、市街地開発事業、都市計画施策等） 駅周辺ビジョン及び土地利用方針を実現する事業者の募集 		
	R 10	<ul style="list-style-type: none"> 地区まちづくり協議会との協働による土地利用方針の検討 官民連携による民間開発の誘導を想定した事業化手法の検討（土地利用規制誘導、都市施設事業、市街地開発事業、都市計画施策等） 駅周辺ビジョン及び土地利用方針を実現する事業者の募集 		
	R 11	<ul style="list-style-type: none"> 地区まちづくり協議会との協働による土地利用方針の検討 官民連携による民間開発の誘導を想定した事業化手法の検討（土地利用規制誘導、都市施設事業、市街地開発事業、都市計画施策等） 駅周辺ビジョン及び土地利用方針を実現する事業者の募集 		
	R 12	<ul style="list-style-type: none"> 地区まちづくり協議会との協働による土地利用方針の検討 官民連携による民間開発の誘導を想定した事業化手法の検討（土地利用規制誘導、都市施設事業、市街地開発事業、都市計画施策等） 駅周辺ビジョン及び土地利用方針を実現する事業者の募集 		
			<ul style="list-style-type: none"> 地区まちづくり協議会との協働による土地利用方針の検討 官民連携による民間開発の誘導を想定した事業化手法の検討（土地利用規制誘導、都市施設事業、市街地開発事業、都市計画施策等） 駅周辺ビジョン及び土地利用方針を実現する事業者の募集 	
アウトプット	指標名	単位	現状値	目標値
	土地利用方針の策定数	件	1	3
アウトカム	指標名	単位	現状値	目標値
	開発優先交渉権者の決定数	件	1	3

全ての課が担当課
左上に記載の課が
事務局

主な事業の紹介

若い世代が定住したいまち

【施策①-1-1 出会いから出産までのライフイベントを安心して迎えるための支援】

次代を担う世代のライフイベント支援事業

事業の目的

当市における少子化に歯止めをかけ、若い世代が将来も安心して市内で暮らせるよう、結婚に向けたライフデザインを後押しし、妊娠や結婚に係る支援を提供する。

講師



包括連携協定を締結した明海大学の影山教授

ライフデザインセミナーのイメージ



誰もが交流し支え合えるまち

【施策②-2-2 誰もが気軽に移動できる交通環境の形成】

地域交通整備事業

事業の目的

既存の公共交通機関や新たな移動手段をそれぞれの特性を活かして組み合わせることで、自家用車を自由に利用できない人も含め、市内のどこに住んでいても外出がしやすく、また、市外から訪れる人が市内のどこにでもアクセスしやすい環境を整備する。

タジマモーターコーポレーション グリーンスローモビリティNao2



シェアサイクル



自ら学び育ちチャレンジできるまち

【施策③-1-1 体験を通じた学びの場の創出】

こどもの仕事体験事業

事業の目的

様々な職業体験を通じて、こどもの将来を広げる。



2025年8月31日(日) 9:30~15:30

午前の部 9:30~12:00 午後の部 13:00~15:30



場 所:白井コミュニティセンター

対 象:小学生 午前の部・午後の部 各70人(申込順)

参加費:500円(当日受付にて支払い)

持ち物:上履き、タオル、飲み物

申込み:8月1日(金)9時より、白井コミュニティセンターHP専用フォームから申込み



受付で参加費500円を払ったら、申込時に予約したお仕事から体験スタート!
ひとつのお仕事体験が終わってから次の予約をすることができます。

主催:白井コミュニティセンター・白井児童館 (指定管理会社 日本メックス株式会社)



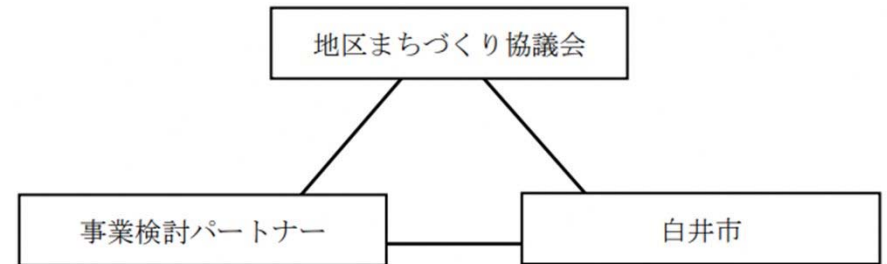
白井らしい環境を活かすまち

【施策④-1-1 ニュータウンの再生に向けた住環境の整備】

中心都市拠点・生活拠点づくり事業

事業の目的

中心都市拠点及び生活拠点において駅周辺の再編を中心に、それぞれの地域特性に応じた機能の充実を図る。



3-3 白井駅周辺の将来像実現に向けたコンセプト

将来像の実現に向けて、現状との差を埋めるための解決策の方向性（コンセプト）を提示します。これらの要素を組み合わせ、地域の特性を最大限に活かすことで、将来像の実現を目指します。

来訪目的の創出



新たな需要や市場性に基づき、駅前に多種多様な企業を誘致します。また、市内外の人々が訪れたい季節のイベントや、魅力的なコンテンツが体験・購入できる場を創出します。

居心地のよい滞留空間



訪れた人々が、ほっと一息つけて居心地よく過ごせる場を創出します。また、大人から子どもまで、落ち着いた環境で読書や学習ができる場を創出します。

地域経済の活性化



市内事業者や農家がつくる産品・サービスを販売、提供できる場を創出します。また、6次産業化用の商品開発や交流会など、地場産業の発展や地域課題の解決に向けた挑戦や社会実験ができる場を創出します。

「集う」と「働く」
が交わる
都市拠点

官民連携による施設の再編



多世代が交流し、誰もが憩い・活動できる場を実現するため、老朽施設の個別更新にとどまらず、駅周辺の利便性を活かした官民連携による複合的な再編を図ります。

3-5 西白井駅周辺の将来像実現に向けたコンセプト_都市機能のイメージ



日常の食事・買い物・滞在が重なる駅前商業施設



自主学習や住民同士の交流など多様な過ごし方のできるブックカフェ



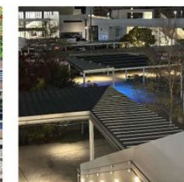
親子が共に遊びや学び、食事を楽しめる体験型施設



乳幼児やこどもの健やかな成長、学習意欲の向上につながる学習施設



動線を広くとったオープンカフェやマルシェが展開できる駅前広場



夜も安心感を生む灯りの駅前空間演出



公共機能と近隣商業機能の複合施設



災害時には一時避難にも対応可能な全天候対応型の多目的スペース

白井市駅・西白井駅周辺ビジョン（素案）より引用

新しい産業が栄えるまち

【施策⑤-2-1 土地利用の見直しによる新たなにぎわいの創出】

特色を活かした憩いの場整備事業

事業の目的

自然環境などの地域の特性を生かした賑わいの場や憩いの場を整備し、地域産業の多様化による地域経済の活性化を図る。



災害に強いまち

【施策⑥-1-2 防災機能の強化】

学校施設教育環境向上事業

事業の目的

教育環境の向上を図り、児童や教職員がより安全で快適に学校生活を送れるようにするとともに、災害時には避難所になることも想定し小中学校施設を整備する。

普通教室及び特別教室のエアコンの保守管理を行うとともに、災害時には避難所にもなる体育館等に停電対応型エアコンを整備する。















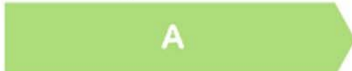
その他、学校施設の修繕、改修工事、管理用備品の整備等を行う。



計画の推進

4.1 進行管理①

毎年度、施策・事業の進捗状況を把握し、事務事業評価・施策評価を実施

	前期						後期
	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
計画の策定						 後期基本計画・ 実施計画の策定	
施策・事業の実施、 進捗管理							
評価		 	 	 	 		
計画の改善					 前期基本計画・実施計画 の見直し		

4.1 進行管理②

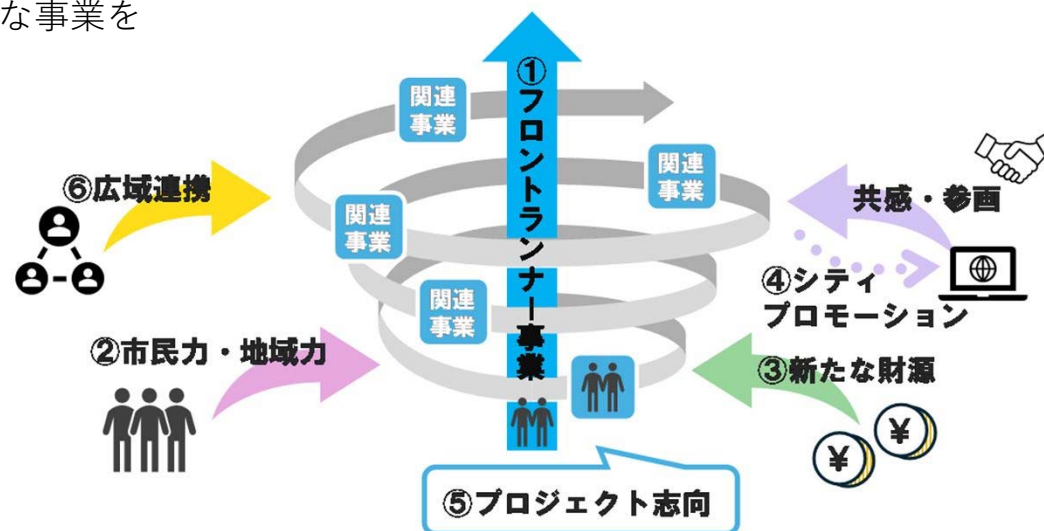
・ P D C A サイクルによって進行管理を行う

(1) 計画の策定 (Plan)

前期基本計画に掲げた施策の実現に向けた具体的な事業を前期実施計画に定めます。

(2) 施策・事業の実施 (Do)

「施策展開にあたっての大切な視点」に基づいて、効率的・効果的に計画を実行



(3) 進捗・効果の評価 (Check)

必要性、有効性、効率性の3つの視点を基本として、取組状況や今後の方向性を評価

視点	内容
必要性	行政関与の必要性(公共性があるか) 事業の妥当性(市民全体に利益が及ぶか)
有効性	事業設計(事務手法は適切か) 成果(コストに応じた成果が上がっているか)
効率性	運営主体の妥当性(他の運営主体を活用できないか) 経済性(コスト低減の余地はないか)

(4) 見直し・改善 (Action)

毎年度の事務事業評価及び施策評価を踏まえて、事業・施策の見直し・改善を図ります。また、これまでの評価を総じて計画を見直すべき事項を整理し、後期基本計画・実施計画を策定します。

4.2 フロントランナー事業による事業の牽引

市全体の持続的発展の核を形成する「中心都市拠点・生活拠点づくり事業」を「フロントランナー事業」として位置づけ、先導的に取り組むとともに、関連事業との連携を図りながら事業全体の推進を図る。

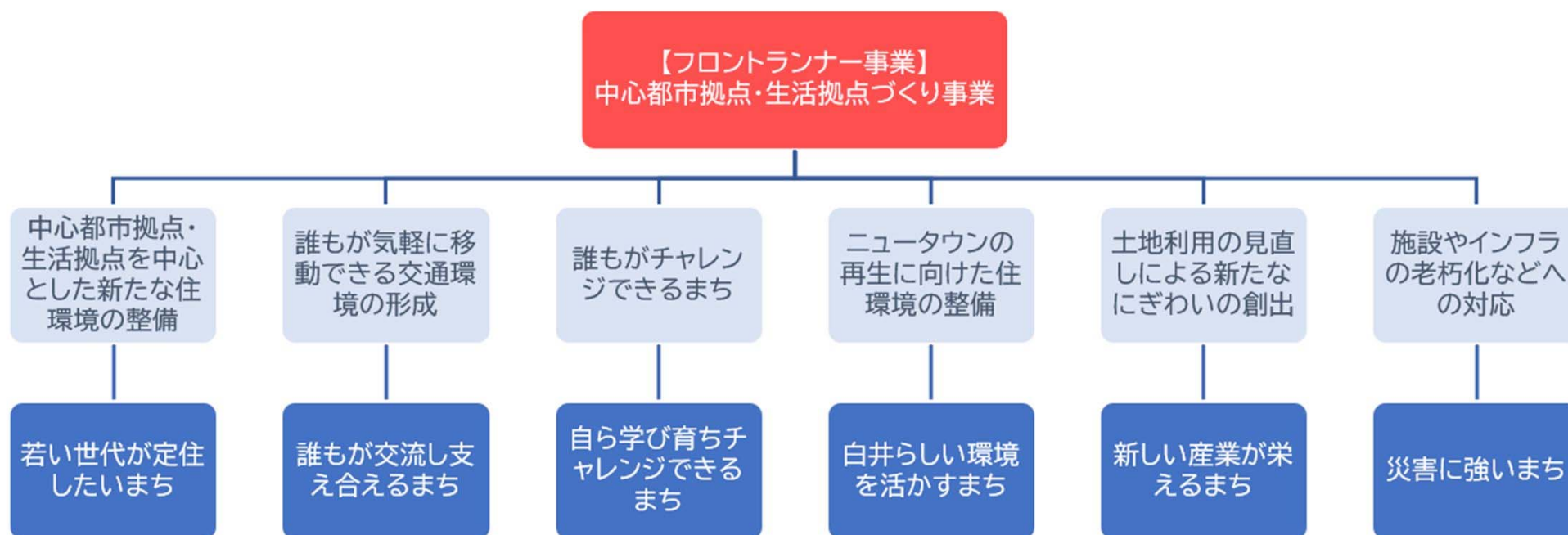


図 フロントランナー事業と「目指すまち」の関係性のイメージ